

平成24年度

栃木県 有機農業推進

公開ほ場

有機農業の技術を紹介します！



公開ほ場の見学方法

- ① 見学会への参加
生産者等からの詳しい説明があります。最後のページをご覧ください。
- ② 個別に見学する場合
各農業振興事務所に連絡してください。

栃木県では有機農業を推進しています！

栃木県有機農業推進計画に基づく平成24年度の施策

- 公開ほ場での見学会の開催（県内7カ所で年2回の開催）
- シンポジウムの開催
- 食と農のふれあいフェアでの有機農業の紹介（10月20、21日）
- 農業試験場での水稻有機栽培の試験研究
- 有機農業の普及・指導体制の整備

水稲(上三川町)

番号①

有機栽培でも低コスト・省力化が実現できることを実証する

●有機農業の栽培技術

○土づくり・施肥

前作終了後発酵肥料(150kg/10a)及び米ぬか屑大豆ペレット(0~80kg/10a)施用。(有機栽培を繰り返すうち施肥量は減少する。)

○病害虫防除

健苗・疎植、適量施肥及び畦畔管理による栽培環境の健全化と豊かな生態系をつくり病害虫の発生を抑える。

○雑草防除

移植1か月前の代かきで、雑草の種子を表層に移動し、湿水して発芽を促す。

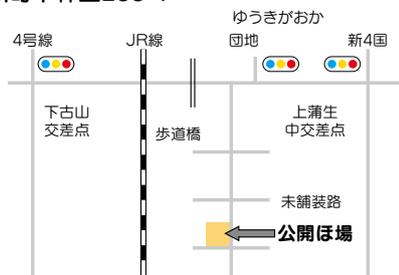
その後、コナギやオモダカなどの発生を待ち、移植3日前に2回目の代かきを行う。(オモダカ・クロクワイを除去。コナギは土中に練り込む。)

○氏名 稲葉 光國

○ほ場所在地 上三川町下神主233-1

宇都宮から国道4号を南下し、下古山交差点を左折。JRのアンダーパスをくぐる。(新4国の場合は上蒲生中交差点を右折) ゆうがお歩道橋の露地を右折。(新4国の場合は左折)

田んぼ道を300mほど直進し、3本目の十字路。



水稲及び野菜類(日光市)

番号②

自家製堆肥を用いた土づくりにより土の力を最大限に発揮した、健康な農作物づくり

●有機農業の栽培技術

○土づくり・施肥

元肥：自家製堆肥

(自家製堆肥の内容)

おから、落ち葉、もみがら、米ぬか

公設市場から仕入れた魚及び野菜の残さを処理したもの

追肥：なたね油かす

○病害虫防除

適期栽培により病害の発生を抑える

雨除け栽培、プール育苗

○雑草防除

手取り、管理機除草

○氏名 駒場 誠一

○ほ場所在地 日光市岩崎417



水稲・酒米(益子町)

番号③

農業と生きもの・自然との共生「カブトエビ・ホウネンエビ」による除草

●有機農業の栽培技術

○土づくり・施肥

・基本的に肥料・堆肥は施用しない

・雑草や稲ワラ、残さのすきこみ

○病害虫防除

・特になし(疎植)

○雑草防除

・「カブトエビ・ホウネンエビ」による生物除草

・補助的にチェーン除草を併用

○氏名 藤田至善 農園・藤田 芳

○ほ場所在地 益子町山本2175



ねぎ(下野市)

番号④

病害虫の発生しにくい環境をつくり、農作物を健康に育てる。

●有機農業の栽培技術

○土づくり・施肥

・緑肥(ソルゴーのすき込み)を輪作体系に導入し、土壌への有機物供給を行う。

・基肥：牛糞堆肥及び自家製ボカシを施用。

・追肥：米ぬかボカシペレットを施用。

○病害虫防除

・土づくりをしっかり行うことにより、病害虫の発生を抑える。

○雑草防除

・手取りまたはガスバーナー及びカルチの使用による除草。

・土寄せの回数を増やし雑草の発生を抑制。

○氏名 関 次夫

○ほ場所在地 下野市薬師寺



露地野菜(那珂川町)

番号⑤

野菜の多品目栽培

●有機農業の栽培技術

○土づくり・施肥

土づくり：たい肥
緑肥（雑草のすき込み）
施肥：鶏糞

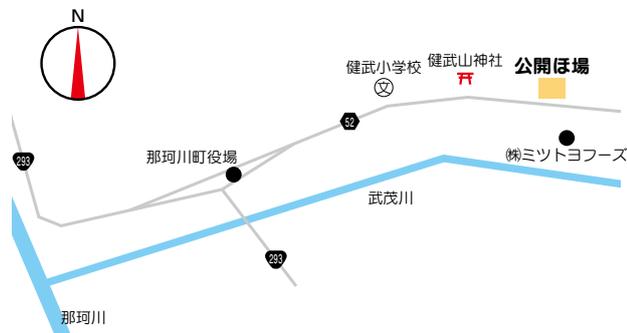
○病害虫防除

手で捕る、混作、バンカープランツ、
べたがけ資材。

○雑草防除

リビングマルチ。手取り。

○氏名 車 庄三
○ほ場所在地 那珂川町健武1496



野菜(大田原市)

番号⑥

米ぬか主体のぼかし肥料だけで野菜を栽培

●有機農業の栽培技術

○土づくり・施肥

・EM肥料（米ぬかを主体としたぼかし肥料）

○病害虫防除

・雨よけ（トマト）

○雑草防除

・手取り
・管理機による中耕培土
・播種前のビニールマルチ被覆による
初期雑草抑制

○氏名 北原 実
○ほ場所在地 大田原市佐久山



サツマイモ(足利市)

番号⑦

忌避植物(エン麦)を利用した有機栽培

●有機農業の栽培技術

○土づくり・施肥

定植約1か月前に米ぬか全面施肥

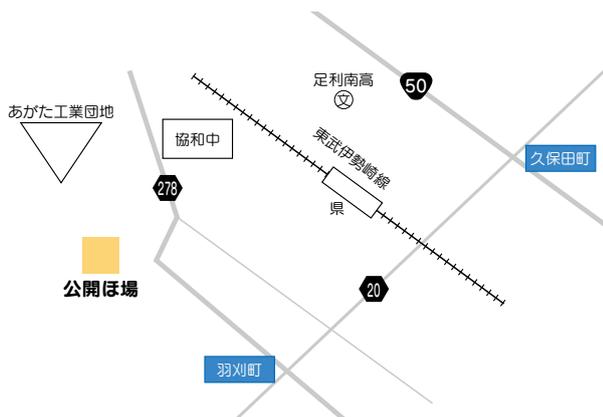
○病害虫防除

前年にエン麦の鋤き込み
センチュウ害を回避するため3連作まで

○雑草防除

黒マルチ、刈り払い機による除草

○氏名 元澤 鋭州
○ほ場所在地 足利市県町1620



公開ほ場では、見学会を年2回開催します！

番号	市町名	作物名	開催日 (予定)	問い合わせ先 農業振興事務所 経営普及部
①	上三川町	水 稻	6月30日 8月	河内 028-626-3070
②	日光市	水稻、さつまいも、 さといも、トマト、 なす、きゅうり 等	7月下旬 10月中旬	上都賀 0289-62-6125
③	益子町	水稻・酒米	6月29日 7月下旬	芳賀 0285-82-3074
④	下野市	ね ぎ	10月上旬 10月中旬	下都賀 0282-24-1101
⑤	那珂川町	露地野菜	7月3日 8月7日	塩谷南那須 0287-43-2318
⑥	大田原市	野 菜	8月 11月	那須 0287-22-2826
⑦	足利市	サツマイモ	8月中旬 (未定)	安足 0283-23-1431

- ◆講師は、公開ほ場の生産者などです。
- ◆詳細は、各農業振興事務所に問い合わせ下さい。
- ◆また、下記の県のホームページで、開催日等の最新の情報を御確認ください。

県の有機農業に関するホームページアドレス：

<http://www.pref.tochigi.lg.jp/g04/work/nougyou/keiei-gijyutsu/youkitop.html>

ホーム > 産業・しごと > 農業 > 経営・技術 > 有機農業の推進について

平成24年6月

栃木県農政部経営技術課 電話 028-623-2286